

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和8年第40週 (ARIのみ第39週) の発生動向

□ 全数報告の感染症 (40 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 2 例。
 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例。4 類感染症：E 型肝炎 1 例。
 5 類感染症：後天性免疫不全症候群 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 2 例、百日咳 1 例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	都城	20歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		延岡	80歳代	女	肺結核	発熱
3類	腸管出血性大腸菌 感染症	宮崎市	20歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、発熱、O血清群不明(VT1)
4類	E型肝炎	宮崎市	60歳代	男	—	肝機能異常
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	20歳代	男	その他	発熱、発疹、倦怠感、食欲不振
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	80歳代	男	—	発熱、意識障害
	梅毒	宮崎市	20歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		延岡	30歳代	男	無症状病原体保有者	なし
	百日咳	宮崎市	50歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 391 人(定点当たり 21.5)で、前週比 134%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザ、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRS ウイルス感染症、流行性角結膜炎であった。

また、第 39 週の急性呼吸器感染症の報告総数は 946 人(定点当たり 33.8)で、前週比 82%と減少した。

【インフルエンザ】

報告数は 198 人(7.1)で、前週比 233%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (0.24) の約 29.1 倍であった。年齢群別は 15 歳未満が全体の約 6 割を占めた。

【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

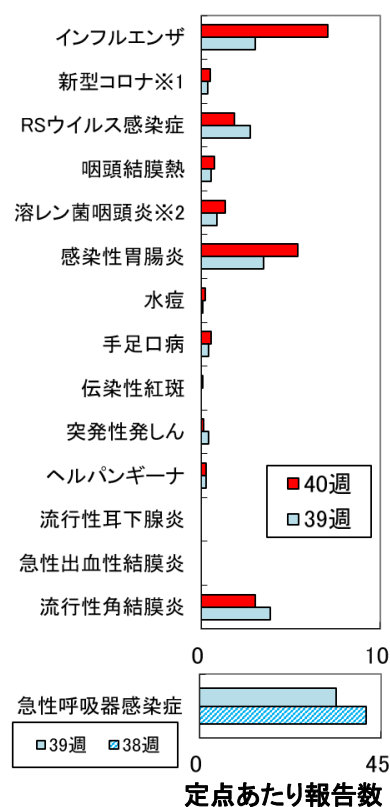
報告数は 20 人(1.3)で、前週比 154%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (1.4) の約 0.9 倍であった。年齢群別は 8 歳が全体の約 3 割を占めた。

【感染性胃腸炎】

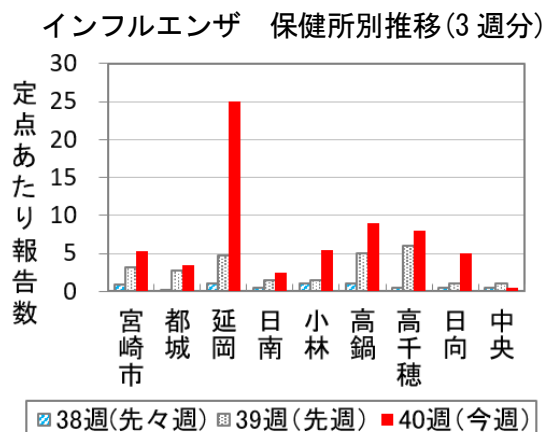
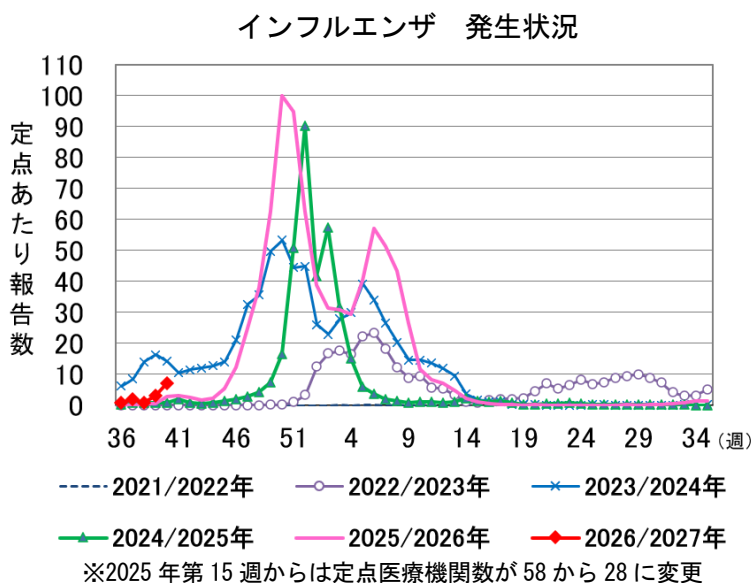
報告数は 81 人(5.4)で、前週比 156%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (6.7) の約 0.8 倍であった。年齢群別は 1 歳から 2 歳が全体の約 3 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間 (2015—2019) の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

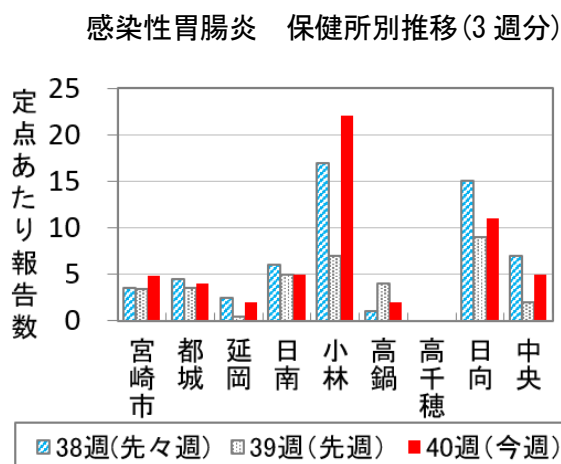
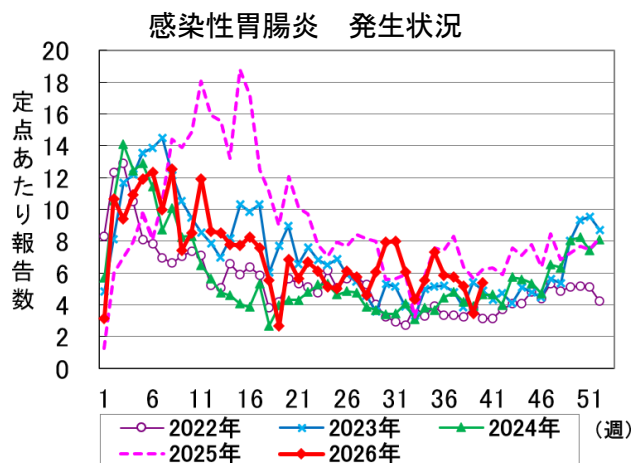
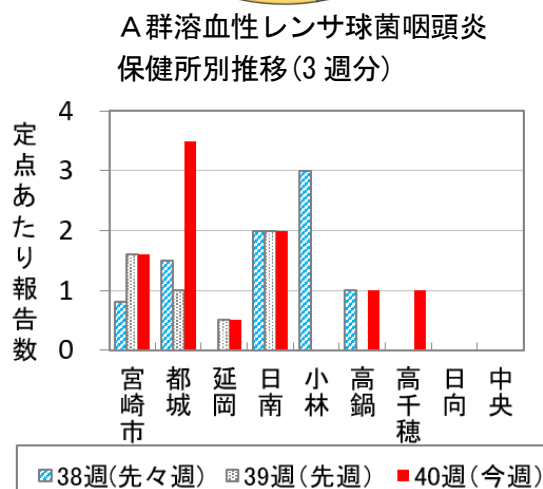
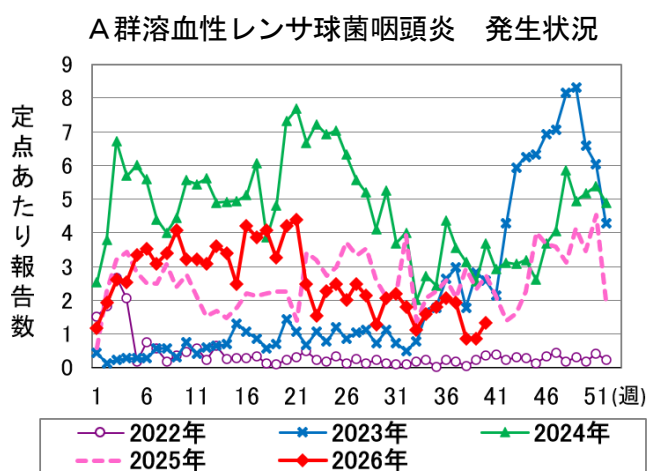
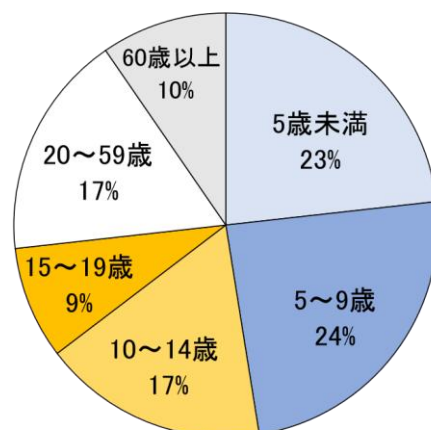
《前週との比較》



※1 新型コロナウイルス感染症
 ※2 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎



インフルエンザ 年齢群別グラフ(第40週)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：報告数は2例(定点当たり0.29)で、宮崎市(1例)、日向(1例)保健所から報告があった。年齢は5～9歳が1例、10～14歳が1例であった。

○クラミジア肺炎：報告数は1例(定点当たり0.14)で、延岡保健所から報告があった。年齢は0～4歳であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	インフルエンザ(25.0)、流行性角結膜炎(17.0)
日南	なし
小林	感染性胃腸炎(22.0)
高鍋	水痘(1.0)
高千穂	なし
日向	水痘(1.0)
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・感染性胃腸炎(20)
- ・流行性角結膜炎(8)

＊流行注意報レベル基準値＊

- ・インフルエンザ(10)
- ・水痘(1)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部）

★急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）

（第38週：9月14日～9月20日搬入分）

検出病原体			検出数
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	0
		山形系統	0
新型コロナウイルス			0
RSウイルス	A型		0
	B型		0
パラインフルエンザ ウイルス	1型		1
	2型		0
	3型		0
	4型		0
ヒトメタニューモウイルス			0
ライノウイルス			5
エンテロウイルス			0
アデノウイルス			0
ライノウイルス・エンテロウイルス			1
検出せず※2			7
受付検体数			14

（第39週：9月21日～9月27日搬入分）

検出病原体			検出数
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	0
		山形系統	0
新型コロナウイルス			0
RSウイルス	A型		0
	B型		0
パラインフルエンザウイルス	1型		0
	2型		0
	3型		0
	4型		0
ヒトメタニューモウイルス			2
ライノウイルス			0
エンテロウイルス			0
アデノウイルス			0
検出せず※2			3
受付検体数			5

- 急性呼吸器感染症（ARI）※1サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症（ARI）：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 上記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

✚ 全国 2026 年第 39 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	150 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	61 例	腸チフス	1 例		
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	6 例	エムボックス	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	4 例	デング熱	4 例	日本紅斑熱	20 例
	日本脳炎	1 例	マラリア	2 例	レジオネラ症	82 例
	レプトスピラ症	2 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	9 例
	急性脳炎	10 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	14 例
	後天性免疫不全症候群	6 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例	水痘(入院例)	11 例
	多剤耐性緑膿菌感染症	3 例	梅毒	53 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	百日咳	51 例	麻しん	2 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 68%と減少した。なお、前週と比較して増加した疾患はなく、減少した主な疾患はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎及びヘルパンギーナであった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 63%と減少した。

インフルエンザの報告数は 26,678 人(7.2)で前週比 85%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.32)の約 22.4 倍であった。沖縄県(42.5)、埼玉県(14.2)、茨城県(12.5)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約半数を占めた。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 4,671 人(1.3)で前週比 47%と減少した。埼玉県(2.9)、長野県(2.2)、岐阜県(2.2)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 4 割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 1,330 人(0.59)で前週比 45%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.72)の約 0.8 倍であった。群馬県(2.6)、静岡県(1.5)、神奈川県(1.2)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 6 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の
当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

疾病名		第39週	第40週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	85	198	48	14	75	5	11	18	16	10	1
	定点当り	3.04	7.07	5.33	3.50	25.00	2.50	5.50	9.00	8.00	5.00	0.50
新型コロナ ウイルス感染症	報告数	10	14	2	1	3	1	2	2	2		1
	定点当り	0.36	0.50	0.22	0.25	1.00	0.50	1.00	1.00	1.00	0.00	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	41	28	16	1	6			1		3	1
	定点当り	2.73	1.87	3.20	0.50	3.00	0.00	0.00	1.00	0.00	3.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	8	11	7		2	1		1			
	定点当り	0.53	0.73	1.40	0.00	1.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	報告数	13	20	8	7	1	2		1	1		
	定点当り	0.87	1.33	1.60	3.50	0.50	2.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	52	81	24	8	4	5	22	2		11	5
	定点当り	3.47	5.40	4.80	4.00	2.00	5.00	22.00	2.00	0.00	11.00	5.00
水 痘	報告数	1	3	1					1		1	
	定点当り	0.07	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	6	8	3		1						4
	定点当り	0.40	0.53	0.60	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.00
伝染性紅斑	報告数		1				1					
	定点当り	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	6	2					2				
	定点当り	0.40	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	4	4	1	1	2						
	定点当り	0.27	0.27	0.20	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性 結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	23	18		1	17						
	定点当り	3.83	3.00	0.00	0.50	17.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1	2	1							1	
	定点当り	0.14	0.29	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	
クラミジア肺炎	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2026年 第39週(09月21日～09月27日)

		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器 感染症	報告数	1155	946	238	146	134	51	89	72	44	108	64
	定点当り	41.25	33.79	26.44	36.50	44.67	25.50	44.50	36.00	22.00	54.00	32.00

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2026年 第01週～40週 保健所受理分)

2類感染症	結 核	104例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	49例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例(1)	A型肝炎	1例
	つつが虫病	4例	デング熱	1例
	レジオネラ症	13例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	2例
	急性脳炎	2例	クリプトスポリジウム症	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9例	後天性免疫不全症候群	5例(1)
	侵襲性肺炎球菌感染症	11例(1)	水痘(入院例)	7例
	梅 毒	52例(2)	播種性クリプトコックス症	4例
	百日咳	55例(1)	麻しん	1例
			カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2例
			クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例
			多剤耐性緑膿菌感染症	2例
			破傷風	1例

()内は今週届出分、再掲